

1.1. 「第1次環境基本計画に掲げた管理指標」の評価

第1次環境基本計画では、計画の進行管理において目標の達成状況を管理するために「管理指標」を設定していました。この指標は経年的に把握するものとして使用しているほか、活動保全団体の活動や企業の事業活動などにも役立てられています。そこで、第1次環境基本計画に設定している「管理指標」については、各指標を精査し、必要な指標は第2次環境基本計画においても継続して管理します。目標値は各環境分野の目標として、将来を展望した長期目標と計画の対象期間である10年間の目標（目標年度：35年度）である計画期間目標を示しています。

管理指標とは、この計画期間目標の達成状況を表すものです。

評価の方法は、環境分野の項目ごとに定めた評価基準に基づいて評価し、その結果を○・△・×の3段階で表しました。

この評価結果から、八王子の環境がどれだけ改善されたかを知ることができます。

管理指標評価一覧

No.	環境分野	項目	内 訳	目標値 (H35年度)	H26値	H27値	評価	評価基準
1	水質汚濁の防止	河川BOD値（75%値） 単位：mg/ℓ	浅川（中央道北浅川橋）	2	0.6	0.5	○	目標値以下：○ 目標値を超える：×
			浅川（長沼橋下）のBOD値	2	1.2	0.9	○	
			城山川（五反田橋）のBOD値	2	0.7	0.6	○	
			湯殿川（春日橋）のBOD値	2	0.7	0.9	○	
			谷地川（下田橋下）のBOD値	2	0.9	0.9	○	
			南浅川（横川橋）のBOD値	2	0.6	0.8	○	
			大栗川（東中野橋）のBOD値	2	0.9	0.8	○	
			案内川（御室橋）のBOD値	2	<0.5	<0.5	○	
			川口川（川口川橋）のBOD値	2	0.8	0.6	○	
2	大気汚染の防止	二酸化窒素の環境基準達成状況 単位：ppm	片倉町測定室	0.04~0.06	0.030	0.027	○	① 0.06以下：○ ② 0.06を超えて前年未満：○ ③ 0.06を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×
			館町測定室	0.04~0.06	0.023	0.022	○	
			大楽寺町測定室	0.04~0.06	0.025	0.024	○	
			八木町測定室	0.04~0.06	0.033	0.031	○	
			下柚木測定室	0.04~0.06	0.031	0.030	○	
			打越町測定室	0.04~0.06	0.038	0.035	○	
			川口町測定室	0.04~0.06	0.021	0.019	○	
3	浮遊粒子状物質の環境基準達成状況 単位：mg/m ³	片倉町測定室	0.1	0.045	0.040	○	① 0.1以下：○ ② 0.1を超えて前年未満：○ ③ 0.1を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×	
		館町測定室	0.1	0.044	0.040	○		
		大楽寺町測定室	0.1	0.047	0.041	○		
		八木町測定室	0.1	0.050	0.044	○		
		下柚木測定室	0.1	0.049	0.042	○		
		川口町測定室	0.1	0.043	0.044	○		
4		市政世論調査による「空気がきれい」と感じる市民の割合（%）	85.0	88.1	88.2	○	前年比増：○、増減なし：△、減：×	
5	騒音・振動の防止	道路交通騒音の要請限度達成状況（昼間） 単位：デシベル	国道16号（バイパス）北野町	75	73	71	○	※測定地点は毎年変わる ① 要請限度以下：○ ② 要請限度を超えて前年未満：○ ③ 要請限度を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×
			国道16号（バイパス）大谷町	75	—	70	○	
			国道411号 滝山街道	75	—	68	○	
			主要地方道32号線：八王子五日市線（秋川街道）	75	—	68	○	
			一般都道173号線：上館日野線（北野街道）	75	—	65	○	

No6 0.	環境分野	項目	内 訳	目標値 (H35 年度)	H26 値	H27 値	評価	評価基準
5		道路交通騒音の要請限度 達成状況（夜間） 単位：デシベル	国道 16 号（バイパス）北野町	70	72	70	○	※測定地点は毎年変わる ① 要請限度以下：○ ② 要請限度を超えて前年未満：○ ③ 要請限度を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×
			国道 16 号（バイパス）大谷町	70	-	69	○	
			国道 411 号 滝山街道	70	-	60	○	
			主要地方道 32 号線：八王子五日市線 （秋川街道）	70	-	64	○	
			一般都道 173 号線：上館日野線 （北野街道）	70	-	63	○	
6	騒音・振動 の防止	道路交通振動の要請限度 達成状況（昼間） 単位：デシベル	国道 16 号（バイパス）	65	52	—	—	※測定は、測定要請があった場合に実施。 ① 要請限度以下：○ ② 要請限度を超えて前年未満：○ ③ 要請限度を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×
			主要地方道 32 号線：八王子五日市線 （秋川街道）	70	40	—	—	
			主要地方道 47 号線：八王子町田線 （町田街道）	65	49	—	—	
			主要地方道 59 号線：八王子武蔵村山線	65	40	—	—	
			一般都道 521 号線：上野原八王子線 （陣馬街道）	65	21	—	—	
			八王子幹線一級 17 号線 （国道 20 号バイパス）	70	45	—	—	
			八王子幹線一級 17 号線 （国道 20 号バイパス）	65	42	—	—	
		道路交通振動の要請限度 達成状況（夜間） 単位：デシベル	国道 16 号（バイパス）	60	51	—	—	
			主要地方道 32 号線：八王子五日市線 （秋川街道）	65	37	—	—	
			主要地方道 47 号線：八王子町田線 （町田街道）	60	39	—	—	
			主要地方道 59 号線：八王子武蔵村山線	60	37	—	—	
			一般都道 521 号線：上野原八王子線 （陣馬街道）	60	18	—	—	
			八王子幹線一級 17 号線 （国道 20 号バイパス）	65	42	—	—	
			八王子幹線一級 17 号線 （国道 20 号バイパス）	65	42	—	—	
7		市政世論調査による「騒音・振動に係る生活環境が良い」と感じる 市民の割合（％）	80	76.2	76.1	×	前年比増：○、増減なし：△、減：×	
8		有害大気汚染物質の 環境基準達成状況 単位：μg/m ³	片倉測定室 ベンゼン	3.0	0.87	0.97	○	① 基準値以下：○ ② 基準値を超えて前年未満：○ ③ 基準値を超えて前年と等しい：△ ④ ①②③以外：×
			片倉測定室 トリクロロエチレン	200.0	0.39	0.53	○	
			片倉測定室 テトラクロロエチレン	200.0	0.13	0.17	○	
			片倉測定室 ジクロロメタン	150.0	1.20	1.40	○	
			大楽寺測定室 ベンゼン	3.0	0.90	0.93	○	
			大楽寺測定室 トリクロロエチレン	200.0	0.71	0.82	○	
			大楽寺測定室 テトラクロロエチレン	200.0	0.17	0.31	○	
			大楽寺測定室 ジクロロメタン	150.0	1.40	1.50	○	
9	有害化学 物質の 適正管理	ダイオキシン類の大気 の環境基準達成状況 単位：pg-TEQ/m ³	一般環境：片倉町測定室	0.6	—	0.013	○	基準値以下：○ 基準値を超える：×
			一般環境：大楽寺町測定室	0.6	—	0.011	○	
		ダイオキシン類の河川 水質の環境基準達成状況 単位：pg-TEQ/l	谷地川 下田橋下	1.000	—	0.046	○	
			浅川 中央道北浅川橋	1.000	—	0.020	○	
			城山川 五反田橋	1.000	0.067	—	—	
			南浅川 横川橋	1.000	—	—	—	
			川口川 川口川橋	1.000	0.068	—	—	
			湯殿川 春日橋	1.000	—	0.049	○	
		ダイオキシン類の河川 底質の環境基準達成状況 単位：pg-TEQ/g	谷地川 下田橋下	150	—	0.840	○	
			浅川 中央道北浅川橋	150	—	0.240	○	
			城山川 五反田橋	150	1.700	—	—	
			南浅川 横川橋	150	—	—	—	
			川口川 川口川橋	150	0.440	—	—	
			湯殿川 春日橋	150	—	0.750	○	
ダイオキシン類の地下水 の環境基準達成状況 単位：pg-TEQ/g	滝山町	1	—	0.021	○	※測定地点は毎年変わる 基準値以下：○ 基準値を超える：×		

No.	環境分野	項目	内 訳	目標値 (H35 年度)	H26 値	H27 値	評価	評価基準
9	有害化学物質の適正管理	ダイオキシン類の土壌の環境基準達成状況 単位：pg-TEQ/g	一般環境：左入公園	1000	—	2.0	○	※測定地点は毎年変わる 基準値以下：○ 基準値を超える：×
			発生源周辺：北大和田公園 (北野清掃工場周辺)	1000	—	18.0	○	
			発生源周辺：明神公園 (北野清掃工場周辺)	1000	—	8.4	○	
			発生源周辺：中組公園 (北野清掃工場周辺)	1000	—	3.3	○	
			発生源周辺：子安東公園 (北野清掃工場周辺)	1000	—	4.4	○	
			発生源周辺：岸田公園 (北野清掃工場周辺)	1000	—	12.0	○	
10	その他の生活環境の保全	悪臭、水路、空地、残土等の苦情件数 単位：件	悪臭（保全課）	—	140	126	○	前年比減：○、増減なし：△、減：×
			水路（水環境整備課）	—	588	720	×	
			空地（保全課）	—	240	338	×	
			残土（開発指導課）	—	5	2	○	
11	みどりの保全・活用	森林再生事業による森林間伐面積 単位：ha	—	33.72	58.11	○	前年比増：○、増減なし：△、減：×	
市が斜面緑地として指定している緑地面積 単位：ha		緑地保護地区面積	—	6.5	7.0	○		
		斜面緑地保全区域面積	—	28.9	28.2	×		
13	みどりの保全・活用	生け垣造成延長 単位：m	生け垣造成延長距離(申請)	—	251.3	282.1	○	累計のため評価せず
生け垣造成延長距離(累計)			—	29,522	29,804	—		
14	みどりの保全・活用	自然観察会などの参加人数 単位：人	自然はともだち	—	35	31	×	前年比増：○、増減なし：△、減：×
			農業体験	—	334	352	○	
			自然体験講座	—	420	321	×	
15	水辺環境の保全・活用	確認された湧水地の数 単位：箇所	—	87	87	△	箇所総数増：○、増減なし：△、減：×	
自然性や親水性を高めた水辺の箇所数 単位：箇所		—	10	4	○			
17	都市の美観の保持	放置自転車等の数 単位：台	—	529	458	○	前年比減：○、増減なし：△、増：×	
違法看板数 単位：枚		—	7,058	5,939	○			
19	都市景観の保全	市政世論調査による「八王子の景観が魅力的だ」と感じる市民の割合 単位：%	—	45.5	49.5	○	前年比増：○、増減なし：△、減：×	
20	資源物の循環利用	リサイクル率 単位：%	45.0 (H34)	34.2	34.4	○	前年比増：○、増減なし：△、減：×	
21	ごみの適正処理	清掃工場のばい煙中のダイオキシン類濃度 単位：ng-TEQ/m ³ N	戸吹清掃工場	0.10	0.19	0.028	○	国基準値（1ng）以下○
			館清掃工場	—	休止中	—	—	
			北野清掃工場	0.10	0.15	0.011	○	
22	環境教育・環境学習の推進	環境講座・イベントの開催状況 (受講・参加者数) 単位：人	環境学習リーダー養成講座	—	—	18	×	前回比増：○、増減なし：△、減：×
			出前講座（環境分野）	—	3,035	2,907	×	前年比増：○、増減なし：△、減：×
			環境フェスティバル	—	中止	55,000	○	前回比増：○、増減なし：△、減：×
			環境講演会	—	959	1,313	○	前年比増：○、増減なし：△、減：×
			水辺のかんきょう教室	—	166	133	×	
			八王子浅川ガサガサ探検隊	—	144	—	—	
環境をテーマにした総合学習の取り組み状況 単位：人	環境教育の取り組み状況（単位：校）	—	108	108	△			
23	環境教育・環境学習の推進	環境をテーマにした総合学習の取り組み状況 単位：人	星空観望会	—	683	678	△	前年比増：○、増減なし：△、減：×
			昼間の天体観望会	—	415	390	△	
			「八王子市環境白書」の発行	—	1	1	○	
24	環境情報の提供	環境情報提供 単位：回	環境月間行事（パネル展示）	—	1	1	○	開催・発行：○
			川と友だちになるノート	—	1	1	○	
			はちおうじこども環境白書	—	1	1	○	
			きれいなまち八王子	—	1	1	○	
			エコシティ八王子	—	1	1	○	
			広報はちおうじごみ減量特集号等	—	1	1	○	
25	環境学習施設利用者数 単位：人	エコひろば利用者数	—	48,747	47,900	×	前年比増：○、増減なし：△、減：×	